

第10章

マルチメディアを楽しむ

10.1 カメラを使う	178
10.2 カメラアルバム	187
10.3 画像とビデオを使う	191
10.4 Windows Media Player Mobile を使う	194
10.5 オーディオプレーヤー	201
10.6 オーディオブースター	208

10.1 カメラを使う

本機に内蔵されたカメラを使って、写真や音声付きビデオクリップを撮影することができます。

カメラ画面を開く

- 本体側面のカメラボタンを長押しします。
- **[スタート]** > **[カメラ]** を選択します。

カメラを終了する

- 終了ボタンを押します。

キャプチャモード

本機のカメラを使い、さまざまなモードで画像やビデオクリップを撮影することができます。既定のキャプチャモードはフォトに設定されています。

キャプチャモードを切り替える

ナビゲーションコントロールの上下ボタンを押してキャプチャモードを切り替えます。



現在のキャプチャモード

このカメラでは、以下のキャプチャモードが使用できます。

アイコン	キャプチャモード	
	フォト	標準の静止画像を撮影します。
	ビデオ	ビデオクリップを音声付き／音声なしで撮影します。
	MMS ビデオ	EMnet メール で送信するビデオクリップを撮影します。
	連絡先ピクチャ	静止画像を撮影し、この画像をすぐに連絡先のフォト ID として使用できます。
	ピクチャのテーマ	静止画像を撮影し、フレームに挿入します。
	パノラマ	同じ方向で連続した静止画像を複数撮影し、これらをつなぎ合わせて風景のパノラマビューを作成します。

対応ファイル形式

上記のキャプチャモードでは、次の画像形式で撮影できます。

キャプチャタイプ	形式
静止画像/連絡先ピクチャ/ピクチャのテーマ/パノラマ	JPEG
ビデオ/MMSビデオ	MPEG-4 (mp4)、H.263 (3gp)

カメラの操作

写真を撮影する

- カメラボタンまたはEnterボタン押し、写真や連絡先ピクチャを撮影します。
- ピクチャのテーマやパノラマ用写真を撮影するときは、1回ずつ Enter ボタンを押します。

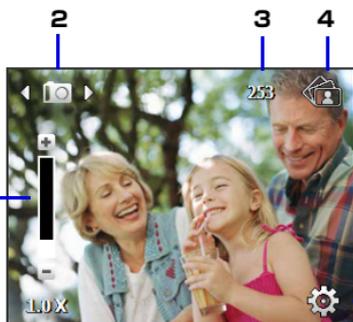
ビデオを撮影する

カメラボタンまたはEnter ボタンを押してビデオ録画を開始します。もう一度押すと録画を停止します。

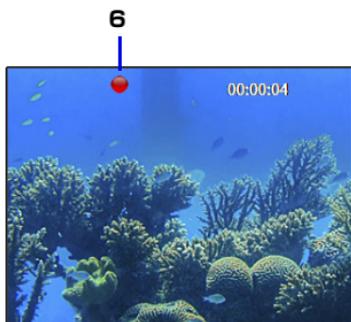
画面上のボタンとアイコン

カメラを起動すると、撮影画面は自動的に横画面表示に変わります。

フォトモード

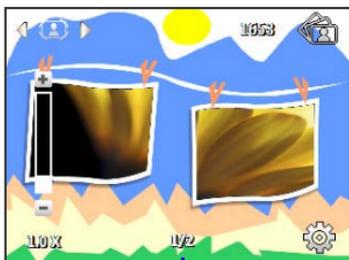


ビデオモード



- 1** ズーム
[+] / [-] を選択してズーム倍率を切り替えます。キャプチャモードや解像度によって選択できる倍率が異なったり、ズームが行えない場合があります。
- 2** モード切り替え
キャプチャモードを切り替えることができます。
- 3** 残り枚数/時間表示
フォト、連絡先ピクチャ、ピクチャのテーマ、パノラマでは、現在の設定で撮影可能な残り枚数を提示します。ビデオモードでは、録画可能な残り時間を提示します。ビデオ録画中は、ここに録画経過時間が表示されます。
- 4** カメラアルバム
アルバムで写真やビデオを表示します。
- 5** メニュー
カメラ詳細設定画面を開きます。
- 6** 録画インジケータ
ビデオ録画実行中は赤いインジケータが点滅します。

ピクチャのテーマモード



7

パノラマモード



7

- 7 進捗インジケータ ピクチャのテーマ、パノラマで、連続撮影の合計枚数を示します。

ズーム

カメラで静止画像やビデオクリップをキャプチャするとき、被写体をより大きく撮るためにズームインしたり、またはより広い範囲を撮るためにズームアウトすることができます。

ズームインする

ナビゲーションコントロールの右ボタンを押します。

ズームアウトする

ナビゲーションコントロールの左ボタンを押します。

画像やビデオクリップ撮影時のズーム範囲はキャプチャモードやキャプチャサイズにより異なります。下表を参照してください。

キャプチャモード	キャプチャサイズ設定	ズーム範囲
フォト	3M (2048 × 1536)	1.0× ~ 2.0×
	2M (1600 × 1200)	1.0× ~ 2.0×
	1M (1280 × 1024)	1.0× ~ 2.0×
	大 (640 × 480)	1.0× ~ 2.0×
	中 (320 × 240)	1.0× ~ 4.0×
ビデオ	CIF (352 × 288)	1×、2.0×
	大 (320 × 240)	1×、2.0×
	中 (176 × 144)	1×、2.0×
	小 (128 × 96)	1×、2.0×
パノラマ	大 (640 × 480)	1×、2×
	中 (320 × 240)	1×、2×、4×
MMS ビデオ	中 (176 × 144)	1×、2.0×
	小 (128 × 96)	1×、2.0×
連絡先ピクチャ	中 (320 × 240)	1.0× ~ 4.0×
ピクチャのテーマ	テンプレートによる	使用するテンプレートのサイズによる

レビュー画面



静止画像やビデオクリップを撮影した後、撮影した写真やビデオをレビュー画面で確認できます。

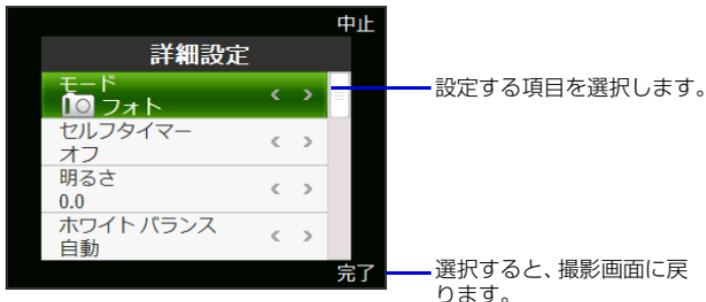
画面中央のアイコンは、ナビゲーションコントロールのEnterボタン/上下左右ボタンに割り当てられています。

レビュー画面の下にあるアイコンを選択すると、キャプチャした画像やビデオを削除したり、メールで送信したり、その他の操作を行うこともできます。

アイコン		機能
	戻る	選択するとカメラ画面に戻ります。
	削除	選択するとキャプチャした画像やビデオを削除します。
	送信	選択するとメールで送信します。
	表示	選択すると、カメラアルバムで画像を表示したり、Windows Media Player Mobile でビデオを再生したりします。
	アイコン表示/非表示	選択するとレビュー画面のアイコンを非表示にします。再度選択するとアイコンが表示されます。
	連絡先に割り当てる	選択すると写真を選択した連絡先に割り当てます（キャプチャモードが連絡先ピクチャのときのみ表示されます）。

カメラ詳細設定画面

キャプチャモードで静止画像またはビデオクリップをキャプチャする場合、メニューアイコン () を選択すると、カメラ詳細設定画面を開くことができます。カメラ詳細設定画面では、キャプチャ設定を変更することができます。使用可能なメニューやオプションは、キャプチャモードにより異なります。表示される項目はキャプチャモードによって異なります。



- **モード**：フォト、ビデオ、連絡先ピクチャなど、異なるキャプチャモードを選択します。キャプチャモードについては、「キャプチャモードを切り替える」(P.178)をご覧ください。モードを切り替えると、選択しているモードで設定できる項目が表示されます。
- **セルフタイマー**：写真または連絡先ピクチャを撮影する際、セルフタイマーの時間を2秒または10秒に設定します。
- **明るさ**：画像の明るさを-2から+2の範囲で調整します。
- **ホワイトバランス**：ホワイトバランスを調整します。自動、日光、暗所、電球、蛍光灯 から選択します。
- **解像度**：写真／ビデオの解像度を選択します。
- **画質**：すべての静止画像に対し、JPEG 画質を選択します。ベーシック、ノーマル、ファイン、スーパーファインのいずれかを選択します。
- **キャプチャ形式** (動画のみ)：任意のファイル形式を選択します。
- **タイムスタンプ** (フォトのみ)：撮影日時を入れるかどうかを選択します。
- **ストレージ**：ファイルを保存する場所を選択します。メインメモリまたはmicroSDカードに保存できます。

- **バックライトを維持**：カメラ使用中にバックライトを使用するかどうかを設定します。カメラ使用時は、カメラのバックライト設定が通常時のバックライト設定よりも優先されます。
- **レビュー時間**：写真やビデオを撮影後、自動的に保存してカメラ画面に戻る前に、写真やビデオをプレビューする時間を設定します。時間制限を設定したくない場合は、**[無限]**を選択します。撮影後すぐにカメラ画面に戻る場合は、**[レビューしない]**を選択します。
- **効果**：**グレースケール**、**セピア**など、写真やビデオクリップに特殊効果を適用することができます。
- **測光モード**：測光モードを選択すると、最適な露出を計算するため、カメラが画像の中央のみで測光するか、または画像全体で測光するかを決定することができます。**[中心エリア]**を選択すると画像の中央で測光し、**[平均]**を選択すると画像全体で測光します。
- **保存ファイル名**：キャプチャした画像やビデオクリップの名前の付け方を指定します。**[デフォルト]**が選択されていると、キャプチャされたファイルはIMAGE または VIDEO という名前と数字の組み合わせで表示されます（例：IMAGE_001.jpg）。現在の**日付**または**日付/時刻**をプレフィックスとしてファイルを表示することもできます。
- **カウンター**：既定では、新しくキャプチャされた画像やビデオファイルはプレフィックスと001、002などの番号で表示されるようになっていました。この番号を“001”にリセットするには、**[リセット]**を選択します。
- **ちらつき調整**：室内で撮影する場合、カメラ画面の縦スキャンと蛍光灯の点滅周波数との間で不整合が生じ、カメラ画面がちらつくことがあります。ちらつきを軽減するには、ちらつき調整を**[自動]**に設定するか、または本機をご利用になっている地域の正しい周波数（**50Hz** または **60Hz**）に設定してください。
- **音声録音**（動画のみ）：ビデオクリップを音声と一緒に録画する場合は**[オン]**を選択します。既定ではオンになっています。**[オフ]**を選択してビデオ撮影を行うと、音声は録音されません。
- **通知を表示**（連絡先ピクチャモードのみ）：撮影した画像を連絡先に設定することを確認するメッセージを表示するかどうかを設定します。
- **テンプレート**（ピクチャのテーマモードのみ）：テンプレートを選択します。
- **記録制限**（ビデオモードのみ）：録画可能な最長時間または最大ファイルサイズを指定します。

- **テーマフォルダ** (ピクチャのテーマモードのみ)：既定では、テンプレートは本機メインメモリの¥My Documents¥Templates フォルダに保存されています。ファイル エクスプローラなどを使ってmicroSDカードにテンプレートを転送してある場合は、このオプションを **[メイン+カード]** に設定し、メインメモリとmicroSDカードの両方からテンプレートを読み取れるようにします。
- **方向** (パノラマモードのみ)：パノラマモードで画像をつなぎ合わせる方向を選択します。
- **連結枚数** (パノラマモードのみ)：パノラマでつなぎ合わせる写真の枚数を選択します。
- **バージョン情報**：カメラのバージョン情報を表示します。

10.2 カメラアルバム

カメラで撮影した写真やビデオクリップは、「カメラアルバム」で見ることができます。カメラアルバムでは、画像の拡大表示やスライドショー表示、連絡先の画像登録などを行うことができます。

注意

- ファイルによってはアルバム表示できない場合があります。対応しているファイル形式については、「対応ファイル形式」(P.195)をご覧ください。

アルバムを開く

以下のいずれかの手順でアルバムを開きます。

- **[スタート]** > **[カメラアルバム]** を選択します。
- カメラ起動中に  を選択します。キャプチャモードによって、フォトまたはビデオのいずれかのカメラアルバムが表示されます。ビデオアルバムを表示するには、キャプチャモードをビデオまたはMMSビデオモードに切り替えます。

選択すると、カメラの撮影画面に切り替わります。



フォトモードからカメラアルバムを起動



ビデオモードからカメラアルバムを起動

フォトアルバムの見かた

フォトアルバムでサムネイル画像を選択すると、その静止画を全画面表示します。全画面表示画面では、画像の拡大／縮小表示やスライドショーなどの操作を行うことができます。

全画面表示中にEnterボタンを押して[メニュー]を押すと、以下のメニュー項目が表示されます。

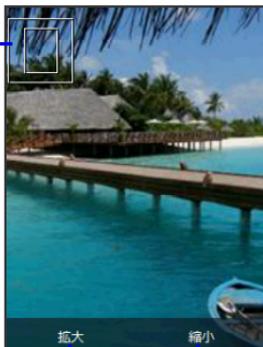


項目	機能
スライドショー	スライドショーを開始します。
送信	画像が添付されたメールを作成します。
連絡先に保存	表示中の画像を連絡先に登録します。
削除	表示中の画像を削除します。
プロパティ	画像のファイルの情報を確認します。
オプション	画像やスライドショーの表示方法を設定します。

静止画を拡大表示する

全画面表示画面で**【拡大】**を押すと画像が拡大表示され、**【縮小】**を押すと画像が縮小表示されます。ナビゲーションコントロールの上下左右ボタンを押して、拡大表示する画像の位置を選択することができます。

現在表示している位置を表示します。



拡大

縮小

拡大

縮小

ヒント

- ・ 拡大表示しているときにEnterボタンを押すと、元の表示サイズに戻ります。

前後の静止画に切り替える

静止画の表示中にナビゲーションコントロールの左右ボタンを押すと、前後の静止画に切り替わります。

画像をスライドショー表示する

フォトアルバム画面で[スライドショー]を押すか、全画面表示画面で[メニュー] > [スライドショー]を選択すると、スライドショーを表示します。スライドショー再生中にEnterボタンを押すと、スライドショーを停止します。

ビデオアルバムの見かた

ビデオアルバムのサムネイル画像を選択すると、Windows Media Playerでビデオを再生することができます。

ヒント

- Windows Media Playerでビデオファイルを選択し、[再生]を選択して再生することもできます。(P.198)

カメラアルバムを終了してカメラに戻る

カメラアルバム画面で  または  を選択します。

カメラアルバムを終了する

カメラアルバム画面で終了ボタンを押します。

10.3 画像とビデオを使う

画像とビデオでは、本機に保存されている画像やビデオクリップを集め、整理し、分類することができます。

ファイルタイプ	ファイル拡張子
画像	bmp、jpg、gif、png
GIF アニメーション	gif
ビデオ	avi、wmv、mp4、3gp、3g2
オーディオ	wma

画像とビデオを表示する

[スタート] > [画像とビデオ] を選択します。

メディアファイルを本機にコピーする

- PCやmicroSDカードから、本機のマイ ピクチャフォルダに画像やGIFアニメーションをコピーします。
- PCやmicroSDカードから、本機のマイ ビデオフォルダにビデオファイルをコピーします。

ファイルのコピーや管理についての詳細は、「11.4 ファイルをコピー/管理する」(P.218) をご覧ください。

メディアファイルを表示する

1. [スタート] > [画像とビデオ]を選択します。
2. メディアファイルを選択し、[表示]または[再生]を選択します。



選択すると、選択中のメディアファイルを再生できます。

画像とビデオのメニューオプション

メディアファイルを選択して[メニュー]を押すと、実行可能なオプション一覧が表示されます。



設定しているメールアドレスを使用して送信したり、他のデバイスにビームしたり、写真をスライドショーで表示したり、Windows Liveの自分のスペースに送信したりできます。

【オプション】を選択すると、画像の設定やスライドショーの表示方法を設定できます。

注意

- ・表示されるメニューオプションは、選択しているメディアファイルによって異なります。

画像を編集する

簡単な操作で静止画ファイルの回転やトリミングが行えます。

1. 画像とビデオ画面で編集したい画像を選んで**【表示】**を押します。
2. **【メニュー】** > **【編集】**を選択します。
3. **【メニュー】**を選択して編集オプションを選択します。

ヒント

- ・**【回転】**を選択するたびに、時計回りに90度ずつ画像が回転します。

4. **【完了】**を押します。

10.4 Windows Media Player Mobile を使う

Windows Media Player Mobile を使い、本機やネットワーク上のデジタルオーディオやビデオファイルを再生することができます。

Windows Media Player Mobile を起動する

[スタート] > [Windows Media] を選択します。

コントロールについて

以下は Windows Media Player Mobile で使用できるコントロールボタンです。ファイルを再生/一時停止します。



現在のファイルの最初、または前のファイルにジャンプします。

ファイルを再生/一時停止します。

次のファイルにジャンプします。

画面とメニューについて

Windows Media Player Mobile には3つの主要画面があります。

- **再生画面**：再生コントロール（再生、一時停止、次へ、戻る）とビデオウィンドウが表示される最初の画面です。この画面の外観は、他のスキンを選ぶと変更することができます。

- **プレビュー画面**：プレビュー再生リストを表示する画面です。この再生リストには、現在再生されているファイルと次に再生されるファイルが表示されず。
- **ライブラリ画面**：オーディオファイル、ビデオファイル、再生リストなどをすばやく見つけることができる画面です。

各画面で[メニュー]を選択すると、実行可能なオプション一覧が表示されます。各画面のメニューオプションについては、本機のヘルプをご覧ください。

対応ファイル形式

ビデオファイル

ファイル形式	ファイル拡張子
Windows Media Video	wmv、 asf
MPEG4 Simple Profile	mp4
H.263	3gp、 3g2
H.264	mp4、 3gp、 3g2、 m4v
Motion JPEG	avi

オーディオファイル

ファイル形式	ファイル拡張子
Windows Media Audio	wma
MP3	mp3
MIDI	mid
AMR ナローバンド	amr
AMR ワイドバンド	awb
AAC	m4a

ライセンスと保護されたファイルについて

保護されたファイルを PC から本機にコピーする場合、PCのWindows Media Playerを使ってファイルを本機に同期させてください (PC から本機のデバイスにドラッグするだけではコピーできない場合があります)。同期により、保護されたファイルはライセンスとともにコピーされます。ファイルの同期に関する詳細は、PCのWindows Media Playerのヘルプをご覧ください。

ヒント

- ファイルのプロパティでファイルの保護状態を確認することができます ([メニュー] > [プロパティ] を選択)。

メディアファイルを本機にコピーする

最新バージョンのPCのWindows Media Playerを使い、メディアファイルを本機に同期させます。PCのWindows Media Playerを使うと、保護されたファイルはライセンスと一緒にコピーされます。

コンテンツを自動的に本機に同期する

Windows Media Playerバージョン11での操作を例に説明しています。

1. PC で Windows Media Player を起動し、本機を PC に接続します。
2. デバイスセットアップウィザードでデバイス名を入力し、[完了] をクリックします。
3. 一番左のウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、[同期の設定] を選択します。
4. [このデバイスを自動的に同期させる] にチェックを入れます。
5. 同期させる再生リストを設定し、[完了] をクリックします。
ファイルの同期が始まります。次回、デスクトップバージョンのWindows Media Player を実行中に本機を PC に接続すると、自動的に同期が始まります。

コンテンツを手動で本機と同期およびコピーする

1. 本機とPCとの間で同期設定を行っていない場合、「コンテンツを自動的に本機に同期する」の手順1～3を実行します。
2. PCでWindows Media Playerの[同期]タブをクリックします。一番左のウィンドウで再生リストまたはライブラリを選択します。
3. 中央のファイルリストから再生リストやメディアファイルを選択し、右側の同期リストにドラッグ&ドロップします。



4. 同期リスト画面の下方にある[同期の開始]をクリックします。

注意

- メディアファイルを本機に同期するには、PCで Windows Media Player 11 以上を使用してください。
- PCのWindows Media Playerが本機へコピーするオーディオファイルの音質を自動設定するよう構成されている場合、オーディオファイルのコピーが速くなります。詳しくは、PCのWindows Media Playerのヘルプをご覧ください。

メディアの再生

Windows Media Player Mobile のライブラリを使って本機やmicroSDカードに保存された音楽、ビデオ、再生リストなどを再生することができます。

ライブラリを更新する

1. ライブラリ画面を開くには、**[メニュー]** > **[ライブラリ]** を選択します。
2. **[メニュー]** > **[ライブラリ]** を選択し、使用するメディア保存場所を選択します。
3. 自動的にWindows Media Player Mobileのライブラリが更新されます。**[メニュー]** > **[ライブラリの更新]** を選択すると手でライブラリリストを更新することもできます。本機やmicroSDカードにコピーした新しいファイルを確認できます。

本機でメディアファイルを再生する

1. ライブラリ画面を開くには、**[メニュー]** > **[ライブラリ]** を選択します。
2. カテゴリを選択します (マイ ミュージック、再生リストなど)。
3. 再生するアイテム (アルバム、アーティスト名など) を選んで **[再生]** を押します。

ヒント

- 本機に保存されているが、ライブラリには保存されていないファイルを再生するには、ライブラリ画面で **[メニュー]** > **[ファイルを開く]** を選択します。再生するアイテム (ファイルやフォルダなど) を選んで **[再生]** を押します。
- インターネット上のメディアファイルを再生するには、**[メニュー]** > **[ライブラリ]** を選択し、**[メニュー]** > **[URL を開く]** を選択してURLを入力します。

再生リストを使う

再生リストとは、特定の順序でメディアファイルを再生するためのリストです。再生リストを利用すると、オーディオやビデオファイルをグループごとにまとめ、再生することができます。

PCのWindows Media Playerでメディアファイルの再生リストを作成し、本機をPCのWindows Media Playerと同期させることができます。メディアの同期については、「メディアファイルを本機にコピーする」(P.196)をご覧ください。本機のWindows Media Player Mobileでは、再生リストは再生リストカテゴリのライブラリに保存されています。また、プレイビューと呼ばれる一時的な再生リストもあります。プレイビューには現在再生中のファイルと次に再生されるファイルが表示されます。現在のプレイビュー再生リストに名前を付けて保存すると、本機で新しい再生リストを作成することができます。

新しい再生リストを保存する

1. ライブラリ画面を開くには、**[メニュー]** > **[ライブラリ]** を選択します。
2. カテゴリを選択します (マイミュージック、再生リストなど)。
3. メディアファイルを選択し、**[メニュー]** > **[再生待ちに追加]** を選択します。これでファイルはプレイビューリストに追加されます。希望のメディアファイルがすべてプレイビューリストに追加されるまで、このステップを繰り返してください。

注意

- 同時に複数のファイルを選択することはできません。

4. メディアファイルを追加した後、**[メニュー]** > **[プレイビュー]** を選択します。
5. プレイビュー画面で **[メニュー]** > **[再生リストの保存]** を選択します。
6. 再生リスト名を入力し、**[終了]** を押します。
7. 作成した再生リストを再生するには、ライブラリで **[再生リスト]** を選択し、任意の再生リストを選択して **[再生]** を押します。

トラブルシューティング

Windows Media Player Mobile を使用中に問題が生じた場合は、問題解決のためのさまざまなサポートが用意されています。

詳しくは、Microsoft Web サイトの Windows Media Player Mobile のトラブルシューティングページ (<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/player/windowsmobile/>) をご覧ください。

10.5 オーディオプレーヤー

オーディオプレーヤーは、音楽ファイルの管理と再生を行うソフトです。デバイス上にあるすべての音楽ファイルにアクセスし、曲名、アーティスト名、アルバム名などのカテゴリで整理することで、聞きたい曲を簡単に表示することができます。また、お気に入りの曲をまとめたプレイリストを作成して、ミュージックプレーヤーで再生することもできます。

オーディオプレーヤーを起動する

[スタート] > [オーディオプレーヤー] を選択します。

注意

- オーディオプレーヤーは、本体メモリとmicroSDカード上にあるMP3、WMA、AAC、AAC+フォーマットの音楽ファイルを検索します。それぞれの検索対象は、以下の場所となります。
本体メモリ： ¥Music
¥My Documents（すべてのサブフォルダを含む）
microSDカード： ¥メモリ カード（すべてのサブフォルダを含む）
- 音楽ファイルからアーティスト名、アルバム名、ジャンルなどのメタデータが見つかった場合、自動的にカテゴリ分類が行われます。

ライブラリ

オーディオプレーヤーのライブラリ画面では、サブメニューが利用可能な項目に矢印が付きます。項目名を選択することで、サブメニューを開くことができます。



ライブラリ：メイン画面



ライブラリ：すべての画面

- 1 ファイル名や曲名から音楽ファイルを探し出すサブメニューを開きます。
- 2 再生リストを作成、再生するサブメニューを開きます。
- 3 選択されたカテゴリから音楽を探し出すサブメニューを開きます。
- 4 再生画面に切り替えます（ミュージックプレーヤーは自動的に再生を開始しないため、再生アイコンを選択する必要があります）。
- 5 現在のサブメニュー名を表示します。**[戻る]**を押すことで上位メニューに戻ります。
- 6 すべての曲画面を表示している場合、音楽ファイルのファイル名または曲名を表示します。選択またはナビゲーションコントロールボタンを使うことで、音楽ファイルを選択して再生することができます。**アーティスト**、**アルバム**などカテゴリを表示する画面の場合、さらにサブメニューを開くことができます。選択もしくはナビゲーションコントロールボタンをお使いください。

ライブラリのメイン画面にあるカテゴリ名を選択すると、階層が複数あるサブメニューが表示されることがあります。たとえば、**[アーティスト]**を選択すると、複数のアーティスト名がリスト化されたサブメニューが表示されます。そのアーティスト名のいずれかを選択すると、さらにアルバム名がリスト化されたサブメニューが表示されます。再生する曲名を選択するまでサブメニューが表示されません。

DRM(デジタル著作権管理)で保護された音楽ファイルは、**[著作権保護]**のカテゴリに分類されます (AAC+、MP3のみ)。ファイル情報を確認する場合は、ファイルを選択して**[メニュー]** > **[プロパティ]**を選択してください。曲名の前に×印が表示されている音楽ファイルは、権利が無効のため再生することができません。**[削除]**を選択してファイルを削除できます。

注意

- オーディオプレーヤーを終了しても、前回最後に開いたサブメニューが記憶され、次回起動時に表示されます。ライブラリのメイン画面に戻るには、画面上部にあるサブメニュー名を選択します。

再生画面の見かた

オーディオプレーヤーのライブラリの曲を選択すると、音楽ファイルが再生されます。再生画面では、以下のコントロールボタンを使用できます。

ヒント

- ・【メニュー】>【終了】を選択すると、オーディオプレーヤーが終了します。次回オーディオプレーヤーを起動したときは、再生画面が開きます。【ライブラリ】を押すと、オーディオプレーヤーのライブラリ画面に戻ります。



再生リスト

再生リストは連続再生を行うための音楽ファイル一覧です。本体メモリとmicroSDカードの再生リストが画面に表示されます。

再生リスト画面には次の再生リストが表示されます。

- ・ **Windows Media Player再生リスト** : Windows Media Player Mobile ライブラリにある再生リストで (PCのWindows Media Playerに同期)、Windows Media Playerアイコン()が表示されます。オーディオプレーヤーのミュージックプレーヤーで再生できますが、編集を行うことはできません。
- ・ **カスタム再生リスト** : オーディオプレーヤーで作成した再生リストです。自由に編集できます。



注意

- ・ オーディオプレーヤーは、以下の場所について再生リストを検索します。
デバイス : ¥ApplicationData\HTC\AudioManager\playlists
 : ¥Playlists
microSDカード : ¥メモリ カード\Playlists
- ・ 上記フォルダは、オーディオプレーヤーで再生リストを作成したり、PCのWindows Media Playerの再生リストを同期するまで作成されません。
- ・ Windows Media Playerの再生リストが音楽、ビデオ、画像ファイルを含む場合は、オーディオプレーヤーでは音楽ファイルのみが認識されます。

再生リストを作成する

1. ライブラリメイン画面で**[再生リスト]**を選択します。
2. 再生リスト画面で**[メニュー]** > **[新規作成]**を選択します。
3. 再生リスト名を入力し、**[OK]**を押します。
4. 再生リスト画面で作成した再生リストを選択し、**[メニュー]** > **[編集]**を選択します。
5. **[メニュー]** > **[追加]**を選択します。
6. 再生リストに追加する曲のタイトルにチェックを入れます。すべての曲を追加するときは、**[メニュー]** > **[すべて選択]**を選択します。
7. **[OK]**を押すと、再生リストに登録された曲が表示されます。
8. **[OK]**を押すと、再生リストが保存されます。保存を知らせるメッセージに対して**[OK]**を押し、再生リストの一覧画面に戻ります。

再生リストを再生する

1. 再生リスト画面で再生リストを選択します。
2. 最初に再生する曲を選択します。オーディオプレーヤーが起動し、再生リストの再生が始まります。

注意

- 音楽ファイルが本体メモリまたは microSD カードから削除された場合、再生リストの内容は自動的に更新されません。再生リストの音楽ファイルが削除された場合は、通知メッセージが表示されます。

再生リストを編集する

1. 再生リスト画面で編集したい曲を選択します。
2. **[メニュー]** > **[編集]**を選択します。
3. **[メニュー]**を押し、編集オプションから項目を選択して、曲の追加やコピー、削除などを行います。
4. 編集が終わったら、**[OK]**を2回選択します。

5. 再生リスト画面に戻るには、再生リスト名を選択します。

再生リストを他の再生リストにコピーする

1. 再生リスト画面でコピーする再生リストを選択します。
2. [メニュー] > [再生リストにコピー] を選択します。
3. コピー先の再生リストを選んで[追加]を押します。新規の再生リストを作成する場合は、[新規プレイリスト]を選択します。

10.6 オーディオブースター

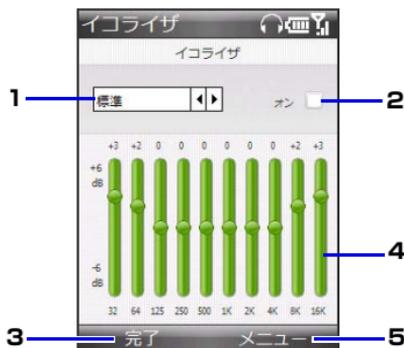
オーディオブースターは音楽を聴くときのサウンド設定を調節するためのプログラムです。オーディオブースターでは、3Dサウンドや高音・低音の調節をしたり、イコライザのプリセット設定をカスタマイズしたりできます。

オーディオブースターを開く

[スタート] > [オーディオブースター] を選択します。

注意

- オーディオブースターを起動するときは、イヤホンマイクを本体のミニ USB 端子に接続する必要があります。
- オーディオブースターは、Bluetoothヘッドセットでは利用できません。



名称	機能
1 イコライザプリセット	プリセット設定されているイコライザを選択します。
2 オン	イコライザのオン/オフを設定します。イコライザを有効にするには、 [オン] にチェックを入れて、イコライザ設定を調節します。詳細については、「イコライザのプリセットをカスタマイズする」(P.210) をご覧ください。
3 完了	オーディオブースターの変更内容を適用します。

名称		機能
4	周波数コントロール	ナビゲーションコントロールを使って、各バンドの周波数を調節します。
5	メニュー	変更内容を適用せずにオーディオブースターを閉じるには、 [メニュー] > [キャンセル] を選択します。

イコライザ

イコライザでは、あらかじめ設定されているヒップホップ、ジャズ、ロックなどのプリセット設定を選択して、最適な音質で楽曲を再生することができます。また、イコライザを手動でカスタマイズして、好みの音質で楽曲を再生することもできます。

プリセットを選択する

1. **[オン]** にチェックを入れて、イコライザを有効にします。
2. イコライザプリセットを選択して、リストからプリセットするイコライザを選択します。



イコライザのプリセットをカスタマイズする

1. イコライザプリセットを選択して、リストからカスタマイズするイコライザのプリセットを選択します。
2. 周波数コントロールを選んでEnterボタンを押し、ナビゲーションコントロールの上下左右ボタンでイコライザの設定を調節します。
イコライザの現在の設定値が各コントロールの上部に表示されます。
3. 調節が終わったら、Enterボタンを押しします。
4. **[メニュー]** > **[プリセットとして保存]** を選択して設定内容を保存します。
5. プリセット名を入力して、**[完了]**を押しします。
作成したプリセット名がドロップダウンメニューに追加されます。

イコライザのプリセットを削除する

1. イコライザプリセットを選択して、リストから削除するイコライザのプリセットを選択します。
2. **[メニュー]** > **[プリセットを削除]** を選択し、**[はい]**を選択します。

注意

- カスタムプリセットのみ削除できます。あらかじめインストールされているイコライザプリセットは削除することはできません。